

2020.06.30

関係各位

宮城県仙台市若林区卸町2丁目7-6

イシイ株式会社

環境事業部

6/26 の nite の発表および安全性についての見解

1. 6/26 nite が「次亜塩素酸水の新型コロナウイルスに対しての消毒効果がある」と公表。

(1) nite の次亜塩素酸水の新型コロナウイルスに対しての有効性が確認された試験結果、消毒方法と条件等が公表されました。

<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200626.html>

(2) 同時に経済産業省、消費者庁、厚生労働省の連名で製造・販売事業者に向けて「使い方、販売方法などについて」というタイトルの文書も同時に公表されました。

<https://www.meti.go.jp/press/2020/06/20200626013/20200626013.html>

①そこには「使い方を示したポスター」用の原稿にもリンクが貼られておりますがその内容には疑問を感じ得ません、「机」のイラストがあり 20 秒以上ヒタヒタにして時間を置くようにかかっていることなどは 20 秒以上経過しないと効果がないように受け取られる内容になっています。(今回の試験時間を 20 秒に設定されていたからではいでしょうか、次亜塩素酸は有機物と接触すると瞬時に反応いたします。)

②「3.利用する際の注意」の項目には「・次亜塩素酸水をまわりに人がいる中で空間噴霧することはお勧めできないこと」とあり根拠が示されていないこの表現では販売者、使用者が困惑してしまいます。

界面活性剤が消毒剤として認められたことを公表した時の内容と比較すると、今回の次亜塩素酸水の効果を公表した際の条件付け、使用方法が面倒なイメージを連想するような表現、ネガティブな言葉遣いから折角の**手荒れや残留性の少ない安全な除菌剤**である次亜塩素酸水の印象悪化が懸念されます。

2. 空間除菌の安全性について

(1) 労働安全衛生法の基準および日本産業衛生学会による許容濃度は **0.5ppm (=500ppb)** であり、ステリ・PRO は原液 200ppm で噴霧し続けても **0.07ppm 以上にはなりません**。(6 畳程度の居室で 4L/h の空間噴霧量下におけるの数値)

(2) 三重大学大学院 福崎教授の発表にもあるように浮遊ウイルスに対して不活化効果がありなおかつ安全であるデータも掲載されております。

https://akarimirai.com/jia/assets/img/press/200610_jia.pdf

(3) 東京工業大学 奈良林教授の発表には 2020/3/31 付で米国環境保護庁（EPA）のコロナウイルス殺菌対策で次亜塩素酸水を採用したことや米国海運局（ABS）、中国国家衛生健康委員会の消毒方針にも安全性を評価し採用されていることを発表しております。

https://akarimirai.com/jia/assets/img/press/200610_narabayashi.pdf

最後に

NHKをはじめとする各報道機関があたかも「次亜塩素酸水は新型コロナウイルスに対して効果がない」ように視聴者、読者、使用者に誤解、不安を招く表現を使ったことに端を發し、効果が確認されたら今度は空間噴霧を否定してきているように感じております。

関係諸官庁様には是非、「なぜ、空間噴霧が人体に悪影響を与えるか。どの程度はよいのか悪いのか」の指針をお示しいただき、安全のお墨付きのもとで、この素晴らしい効果をもたらす次亜塩素酸水の普及に努めたいと思っております。

以上